

令和3年産

大崎稲作情報 第7号

令和3年7月21日発行

宮城県米づくり推進大崎地方本部

大崎農業改良普及センター

TEL:0229-91-0726 FAX:0229-23-0910

<https://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

今後の管理のポイント

- ✓ 出穂期が早まる見込みです。遅れずに適期管理をしましょう。
- ✓ 「穂いもち注意報」発令されています。ほ場を見回り、病斑を確認したら直ちに防除しましょう。

1. 気象経過

7月第3半旬の最高気温は、平年並で最低気温は高めであった。7月第4半旬の最高気温・最低気温は平年を上回っています。日照時間も7月第3半旬までは少照であったが、7月第4半旬には多照となっています。

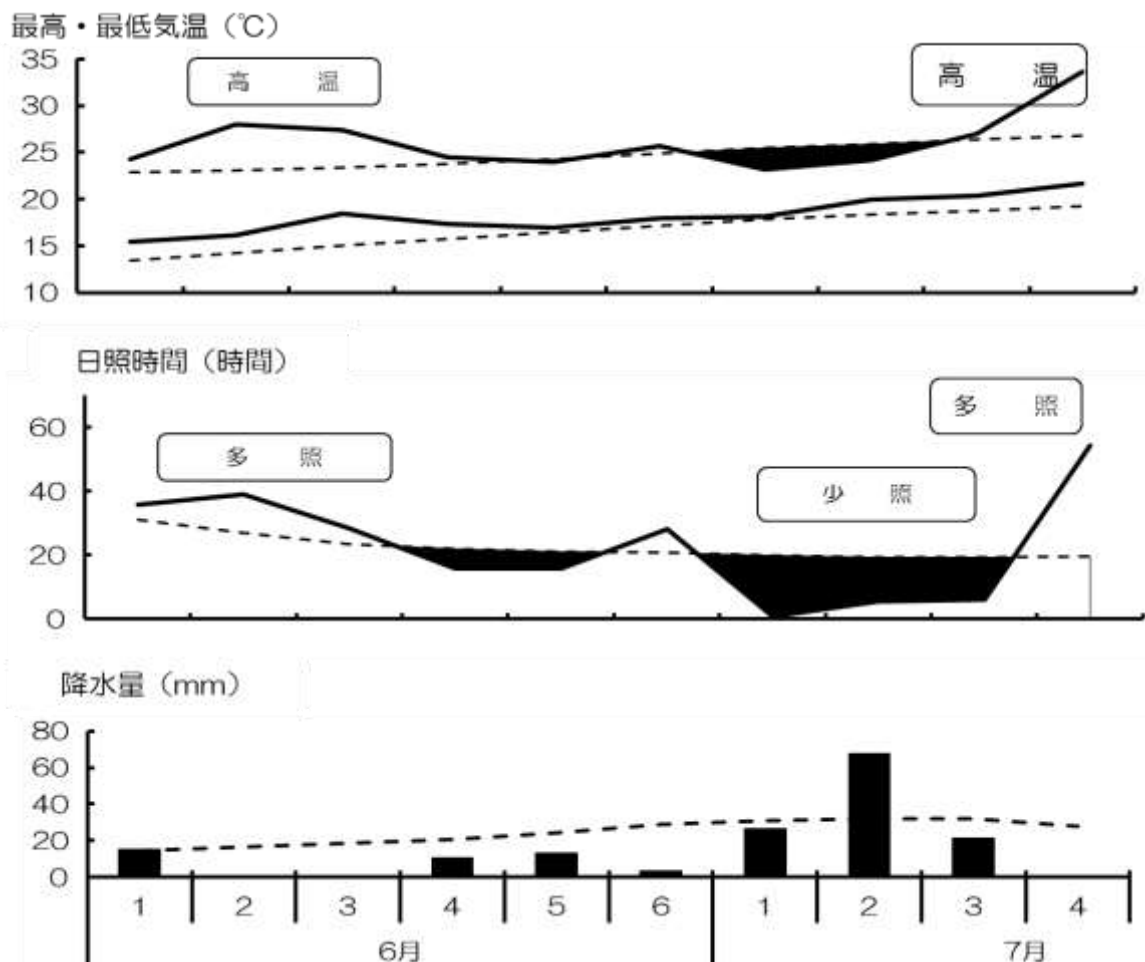


図1 6～7月の気象（古川アメダス）

2. 生育概況（7月20日現在） ～7月末には出穂の見込み～

草丈は平年よりも長く茎数は平年よりも少なめの傾向です。葉色は前回調査より低下し、平年よりも淡い傾向となりました。

幼穂長調査の結果、中生品種については減数分裂期に達しており、晩生品種や直播栽培については7月15日頃に幼穂形成始期となっています。

表1 生育調査結果

品種名	地区名	田植・播種月日	草丈(cm) (平年比)	茎数(本/m) (平年比)	葉数(枚) (平年差)	葉色(SPAD) (平年差)	幼穂長(mm) (平年差)	幼穂形成始期 (平年差)	減数分裂期 (平年差)	備考
ひとめぼれ	大崎市三本木	5月2日 (3日早い)	80.8 (107%)	499.4 (97%)	11.9 (+0.3)	38.2 (+0.4)	135 (+77.9)	7/1 (-7)	7/12 (-6)	
ひとめぼれ	加美町小野田	5月16日 (1日早い)	79.2 (112%)	498.1 (95%)	12.4 (+0.8)	36.2 (-2.9)	68.4 (+44.4)	7/8 (-3)	7/17 (-4)	
ササニシキ	大崎市古川	5月10日 (1日遅い)	76.4 (103%)	439.4 (73%)	11.5 (-0.8)	34.7 (-2.1)	31.0 (+7.0)	7/11 (+0)	7/20 (-1)	
つや姫	色麻町四竈	5月3日 (1日遅い)	76.5 (109%)	564.3 (108%)	11.7 (+0.5)	31.3 (-10.3)	6.7 (+0.4)	7/15 (0)		前年比・差
だて正夢	大崎市三本木	5月16日 (13日遅い)	85.3 (117%)	471.4 (135%)	12.6 (+0.3)	34.8 (-1.9)	34.5 (-34.2)	7/9 (+2)	7/20 (+3)	前年比・差
金のいぶき	大崎市三本木	5月10日 (3日遅い)	81.9 (111%)	507.8 (95%)	12.8 (-0.1)	30.6 (-3.7)	23.7 (-5.0)	7/9 (-4)		前年比・差
まなむすめ	加美町宮崎	5月14日 (平年並み)	73.5 (106%)	529.6 (107%)	12.4 (+0.7)	34.1 (-0.8)	59.8 (+28.4)	7/9 (-1)	7/17 (-3)	
ゆきむすび	大崎市鳴子温泉	5月22日 (2日早い)	70.5 (117%)	319.8 (93%)	11.3 (+1.0)	39.2 (-1.3)	145 (+125.1)	7/8 (-4)	7/12 (-15)	前年比・差
みやこがねもち	大崎市岩出山	5月16日 (2日早い)	70.3 (106%)	474.4 (91%)	12.4 (+0.5)	31.8 (-1.1)	5.2 (-0.1)	7/15 (-1)		
ひとめぼれ (湛水直播)	加美町米泉	5月3日 (4日早い)	69.8 (108%)	442 (82%)	11.3 (+1.1)	29.9 (-6.1)	4.1 (+1.2)	7/16 (-3)		
県平均(ひとめぼれ 24ほ場)			75.3 (106%)	489 (94%)	11.9 (-0.1)	36.4 (+0.4)	104.0 (+54.0)	7/5 (-4)	7/15 (-5)	

※平年比・差は前5か年（平成28年～令和2年）の平均値との比較

幼穂形成期・減数分裂期の平年差はマイナスは早く、プラスは遅いことを示す。

表2 生育ステージ予測

	田植始期	田植盛期	田植終期
田植月日	05月02日	05月10日	05月20日
幼穂形成始期	06月29日	07月04日	07月11日
減数分裂期	07月11日	07月14日	07月20日
出穂期	07月26日	07月29日	08月04日

※田植え時期はR3年の大崎普及センター管内平均。7/21以降はアメダス平年値（古川）で予測。

3. 追肥の目安

表3 追肥の目安

品種名	幼穂形成期（幼穂長:1~2mm） 出穂25~20日前		減数分裂期（幼穂長:30~120mm） 出穂15~10日前	
	施用量 (N成分/10a)	葉色（SPAD値）	施用量 (N成分/10a)	葉色（SPAD値）
ひとめぼれ	1.0kg	38~40	1.0kg	35~37
ササニシキ	—	—	1.0~1.5kg	32~34
つや姫	2.0kg	35~37	—	—
だて正夢	—	—	2.0kg	37~39
金のいぶき	1.0kg	33~35	1.0kg	30~32
まなむすめ	2.0kg	35~37	—	—

※参考

だて正夢：幼穂形成期の生育状況により幼穂形成期1.0kg/10a＋減数分裂期1.0kg/10aも可
金のいぶき：現地事例から、減数分裂期1.0kg/10a＋出穂期以降1.0kg/10aも可。

